

2020 年度第 2 回しなの鉄道活性化協議会資料

報告事項一覧

- (1) 2020 年度しなの鉄道活性化協議会事業報中間報告について (資料 1)
- (2) 「エコ通勤促進モデル事業」参加者アンケート結果について (資料 2)
- (3) 2021 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画 (素案) について (資料 3)

添付資料

- ・ しなの鉄道活性化協議会規約 (2020 年 5 月 15 日改正)
- ・ しなの鉄道活性化協議会委員名簿 (2020 年 5 月 15 日現在)

しなの鉄道活性化協議会規約（案）（平成21年2月16日施行）

(沿革)	平成21年	5月19日一部改正	平成22年	2月18日一部改正
	平成22年	5月27日一部改正	平成23年	5月23日一部改正
	平成24年	5月23日一部改正	平成25年	5月29日一部改正
	平成25年	7月25日一部改正	平成26年	2月28日一部改正
	平成26年	5月26日一部改正	平成27年	5月28日一部改正
	平成27年	11月18日一部改正	平成28年	5月27日一部改正
	平成29年	2月28日一部改正	平成29年	7月5日一部改正
	平成30年	6月6日一部改正	令和元年	7月3日一部改正
	令和2年	5月15日一部改正		

（目的）

第1条 しなの鉄道活性化協議会（以下「協議会」という。）は、鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業計画（以下「協議会事業計画」という。）の作成に関する協議及び協議会事業計画の実施に係る連絡調整、並びにしなの鉄道株がしなの鉄道線において実施する、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業及びバリアフリー化設備等整備事業に係る生活交通改善事業計画（以下「生活交通改善事業計画」という。）の策定及び変更の協議、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業についての評価の実施、その結果について地方運輸局長への報告を行うため設置する。

（事務所）

第2条 協議会の事務所は、上田市大手一丁目11番16号上田市役所内に置く。

（事業）

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 協議会事業計画の策定及び変更の協議に関すること
- (2) 協議会事業計画の実施に係る連絡調整に関すること
- (3) 生活交通改善事業計画の策定に係る協議に関すること
- (4) 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業についての評価の実施、報告に関すること
- (5) 前4号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要と認めること

（組織）

第4条 協議会は、別表1に掲げる委員をもって組織する。

2 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 2人
- (3) 監査委員 2人

3 役員は委員の互選により選任する。

(役員職務)

第5条 会長は協議会を代表し、その会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が不在のときは、会長の職務を代理する。
- 3 監査委員は、協議会の出納監査を行うとともに、その監査の結果を会長に報告しなければならない。

(会議)

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 委員は、都合により会議を欠席する場合は、代理の者を出席させることができることとし、代理の者の出席をもって当該委員の出席とみなす。
- 4 会議の議決方法は、出席委員の過半数の賛同をもって決定することとする。ただし、可否同数のときは会長の決するところによる。
- 5 会議は原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められるときは、非公開で行うものとする。
- 6 協議会は、必要があると認められるときは、委員以外の者に対して、会議の出席を求めることができる。
- 7 前6項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第7条 協議会で協議が整った事項については、委員はその協議結果を尊重しなければならない。

(分科会)

第8条 協議会は、第3条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じて分科会を設置することができる。

- 2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第9条 協議会の業務を処理するため、上田市都市建設部交通政策課に事務局を置く。

- 2 事務局には事務局長、事務局員を置き、事務局長には上田市都市建設部交通政策課長、事務局員には交通政策課職員及びしなの鉄道㈱経営戦略部経営企画課職員をもって充てる。
- 3 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第10条 協議会の経費は、負担金、補助金、繰越金及びその他の収入をもって充てる。

(財務に関する事項)

第11条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第12条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(その他)

第13条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成21年 2月16日から施行する。

附 則

この規約は、平成21年 5月19日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年 2月18日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年 5月27日から施行する。

附 則

この規約は、平成23年 5月23日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年 5月23日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年 5月29日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年 7月25日から施行する。

附 則

この規約は、平成26年 2月28日から施行する。

附 則
この規約は、平成26年 5月26日から施行する。

附 則
この規約は、平成27年 5月28日から施行する。

附 則
この規約は、平成27年11月18日から施行する。

附 則
この規約は、平成28年 5月27日から施行する。

附 則
この規約は、平成29年 2月28日から施行する。

附 則
この規約は、平成29年 7月5日から施行する。

附 則
この規約は、平成30年 6月6日から施行する。

附 則
この規約は、令和元年 7月3日から施行する。

附 則
この規約は、令和2年 5月15日から施行する。

別表1（第4条関係）

区 分	構 成 団 体 名	委 員	備 考
行政機関	長 野 市	都市整備部交通政策課長	
	上 田 市	都 市 建 設 部 長	
	小 諸 市	建 設 水 道 部 長	
	佐 久 市	建 設 部 長	
	千 曲 市	市民環境部生活安全課長	
	東 御 市	産業経済部商工観光課長	
	軽 井 沢 町	住 民 課 長	
	御 代 田 町	企 画 財 政 課 長	
	坂 城 町	建 設 課 長	
	長 野 県	企画振興部交通政策課長	
商工団体	長 野 商 工 会 議 所	商 工 振 興 部 次 長	
	長野商工会議所篠ノ井支部	支 部 長	
	上 田 商 工 会 議 所	専 務 理 事	
	小 諸 商 工 会 議 所	専 務 理 事	
	佐 久 商 工 会 議 所	事 務 理 事	
	千 曲 商 工 会 議 所	専 務 理 事	
	軽 井 沢 町 商 工 会	会 長	
	御 代 田 町 商 工 会	会 長	
	東 御 市 商 工 会	会 長	
	坂 城 町 商 工 会	会 長	
観 光	しなの鉄道沿線観光協議会	事 務 局 長	
住 民	長野市公共交通活性化・再生協議会	代 表	
	上田市公共交通活性化協議会	代 表	
	千曲市地域公共交通会議	代 表	
事 業 者	し な の 鉄 道 (株)	専 務 取 締 役	

区分	事業名・概要	実施状況
I 旅客サービスの向上及びPR		
1. より利用しやすいダイヤ	(1) 軽井沢～小諸間の増便 (2) 軽井沢駅での新幹線、小諸駅での海線等、他路線との接続改善 (3) 軽井沢～長野間の直通運転化の推進 (4) 増便事業告知のための無料時刻表作成	・上下14本の増発継続。(継続実施中) ・ダイヤ改正の都度接続改善の取組み(継続実施中) ・ダイヤ改正において、軽井沢発長野行きの下り普通列車3本を直通化 ・2020年3月14日ダイヤ改正、7月4日軽井沢リゾート号運行開始に合わせ作成・関係機関に配布。
2. 企画列車の運行、商品PR等	(1) 観光列車「ろくもん」の運行 (2) 新型車両SR1系による「軽井沢リゾート」号の運行 (3) 地域の観光資源等をPRする列車の運行 (4) 企画きっぷ等商品のPR	・定期観光列車として、2020年度4月～9月の平均乗車率 食事付きプラン22.2%、指定席プラン29.2% ※新型コロナウイルスの影響により座席数減の上発売 信州プレミアムワインプラン26.7% ※新型コロナウイルスの影響により座席数減の上発売 ・上田市と上越市の姉妹都市交流の一環として、えちごきめき鉄道「雪月花」との相互乗入れ ※新型コロナウイルスの影響により中止 ・2020年7月4日よりSR1系での運行開始。 ・「納涼ビール列車」運行、および北しなの線でのビール列車運行に合わせたおもてなしイベント「黒姫夜市」 ※新型コロナウイルスの影響により未実施 ・「115系満喫号の旅」(11/8) ・「軽井沢・長野フリーきっぷ」(大人2,390円・小児1,200円) ・「北しなの線フリーきっぷ」(大人1,020円、小児510円) ・「北しなの線リレーきっぷ」(大人510円、小児260円)：軽井沢・長野フリーきっぷと同時に購入又は所持するお客さまへ発売。 ・「シルバー回数券」(しなの鉄道線区間内および北しなの線区間内での設定、10枚つづりで通常の回数券の半額) ・「軽井沢フリーパス」(軽井沢観光協会、草軽交通、西武高原バス、千曲バスとの連携企画) ・訪日外国人向け「SHINANO RAILWAY BANZAI 2DAY-PASS」(しなの鉄道全線 大人2,000円・小児1,000円) ・長野県への訪日外国人旅行者を対象とした「NAGANO PASS」への参画(大人5,000円・小児2,500円) ・台湾鐵路管理局 集集線との乗車券交流、台湾苗栗県三義郷「旧山線レールバイク」と相互に使用済みの乗車券無償交換を実施(～2021.3.31まで) ・JRの企画商品「週末パス」「信州ワンデーパス」等フリーきっぷへの参画。 ・小諸一篠ノ井間「パル鉄スルーバス」(鉄道+シャトルバス+AC長野パルセイロトップチームリーグ自由席入場券、大人2,500円、小中学生1,000円) ・「SR1系運行開始記念入場券」「上田レイライン記念入場券」発売
3. パーク&レールライド	(1) 軽井沢交通快適化対策 (2) 駅前駐車場の整備 (3) 貸自転車の配置	・GW、お盆、SWに公共交通利用促進キャンペーン実施。「軽井沢フリーパス」などの告知を通じて利用推進。 ・小諸駅 時間貸し駐車場、軽井沢駅 時間貸し駐車場 ・軽井沢駅構内・森の小リスキッズステーション内に「軽井沢レンタサイクルBIGCLOUD CYCLE BASE」オープン
4. 情報提供の高度化	(1) 首都圏での情報発信 (2) バスとの総合時刻表の作成 (3) 地域情報などの収集及びHP、SNSでの情報発信	※新型コロナウイルスの影響で未実施。 ・総合交通時刻表をはじめ各自治体で作成 ・しなの鉄道公式HP、公式Twitterアカウント、ろくもん公式Instagramで継続実施中
5. 降車駅からの移動手段	(1) 貸自転車の配置(再掲) (2) 2次交通情報の提供	I. 3. (3) 参照 ・飯綱町地域拠点バス「バスコネクト」実証運行に係る告知
6. 通勤状況等調査	・事業所における従業員の通勤状況等調査・分析、結果を踏まえた施策の検討	・エコ通勤促進モデル事業(事業実施期間：2019年度9月中旬～10月下旬、事業所により前後)

区分	事業名・概要	実施状況
II 地域との連携		
1. 沿線イベント情報の発信	(1) 各市町等広報紙への掲載 (2) 列車内の中吊り広告の活用 (3) 地域情報などの収集及びしなの鉄道HP、SNSでの情報発信(再掲)	・ダイヤ改正情報、新型車両SR1系デビュー情報、踏切事故防止啓発情報、地域と連携したイベント情報の発信 ・列車内中吊り広告事業：各自治体による観光情報等の掲出(継続実施) ・しなの鉄道線沿線ならびに北しなの線沿線自治体への地域情報提供依頼及びしなの鉄道ホームページへの特集情報掲載(継続実施)
2. 地域イベントとの連携	スポーツ大会、スポーツ大会、イベント参加者への公共交通機関利用PR	・「長野マラソン」「信州上田大花火大会」「信州千曲市千曲川納涼煙火大会」開催に伴う臨時列車と公共交通利用PR ※新型コロナウイルスの影響で未実施
3. 集客施設との連携	集客・商業施設、商店街等と連携したイベント、商品開発	・小諸ふーどまつり(中止)、坂城駅前169系保存車を活用したイベント(中止) ・アリオ上田イベント(みんなの鉄道フェスタ：6/13・14) ・御代田町主催「浅間国際フォトフェスティバル」(中止) ・サンクゼール ワインフェスタ(10/17・18) ・三才こども駅長イベント(中止)、三才児まつり(中止) ・北しなの線牟礼駅 ヤギ駅長「ロール牟礼駅長」6月～10月 日曜日 ・小諸駅、上田駅、戸倉駅、屋代駅コンコースにて、地域特産品の販売
4. 森の小リスキッズステーションin軽井沢	森の小リスキッズステーションin軽井沢の核施設、イベント広場を利用したイベント実施	・沿線自治体によるPR・物販ブース出展(信濃町・千曲市) ・JTBと連携した、宿泊者を対象とした駅長体験、軽井沢高校と連携した115系電車写真展の開催
5. 地域と連携した利用促進	(1) 観光列車、企画列車を活用したマイレール(団体貸切列車) (2) 学校等との連携 (3) 移動手段の支援	・観光列車を含む貸切列車、ビール列車受付 ※新型コロナウイルスの影響で未実施。 ・小学生の乗り物遠足や社会見学に先立つ、鉄道教室の開催 ※新型コロナウイルスの影響で未実施 ・観光列車運行時に保育園・幼稚園、沿線学校、沿線地域の企業による手振りおもてなし演出 ・自動車運転免許証 自主返納者への移動支援(飯綱町) ・高等学校通学費に係る支援(上田市、長野市、飯綱町、信濃町)
6. 環境整備	(1) 協力団体と連携した駅舎や駅周辺の清掃ボランティア実施 (2) 駅の花木の植栽	・駅周辺ボランティア組織・沿線学校学生、児童による駅舎の清掃や花壇の手入れなど引き続き協力をいただいている ・魅力ある駅づくりの一環として駅構内への花木の植栽

- ……しなの鉄道活性化協議会事業
- ……しなの鉄道線 沿線市町・商工団体の取組み
- ……北しなの線運営協議会事業または、北しなの線沿線市町・商工団体の取組み

「エコ通勤促進モデル事業」参加者アンケート 結果と分析

2020.10 経営企画課

1. 目的

「エコ通勤促進モデル事業」を実施するにあたり、事業期間中の鉄道通勤者、普段からの鉄道通勤者、および普段からの自動車通勤者それぞれの通勤状況・意識を調査し、どのような条件であれば自動車通勤から鉄道通勤に切替える見込みがあるかを明らかにする。

2. 実施期間

2019年9月17日（火）～2020年1月31日（金）

※事業所ごとの事業期間終了後に実施。

3. 対象

「エコ通勤促進モデル事業」に参加した9事業所88名

※9事業所のうち3事業所は都合によりアンケートのみの実施。

4. 回答形式と回答者数（アンケート3種類）

- ①モデル事業期間中、鉄道を利用した方 … 「アンケートA」回答者数15名
- ②普段から鉄道を利用されている方 … 「アンケートB」回答者数18名
- ③期間中もやむを得ず自動車通勤をされた方 … 「アンケートC」回答者数55名

1. 鉄道通勤に対する印象

(1) 普段から鉄道を利用している通勤者の回答

- ★「今後も鉄道を利用していただけるか」の問いに対し、
18名全員が「はい」と回答

(2) 普段、鉄道を利用していない通勤者の回答

- ★「通勤に鉄道を利用しない理由」
 - ・ 近くに駅が無い →列車通勤とすることで却って遠回りになる可能性
 - ・ 移動時間が長い →列車通勤とすることで却って遠回りになる可能性
 - ・ 列車ダイヤが合わない (生活リズムに合わせられない・寄り道できない)

(3) 普段、鉄道を利用していないが、事業期間中に鉄道を利用した通勤者の回答

- ★「今後、鉄道通勤へ移行していただけるか」の問いに対し
15名全員が「いいえ」と回答

【理由】

- ・ 二次交通との接続が悪い
- ・ 通勤時間帯（出退勤）に合わない
- ・ 本数が少ない
- ・ 運賃が高い

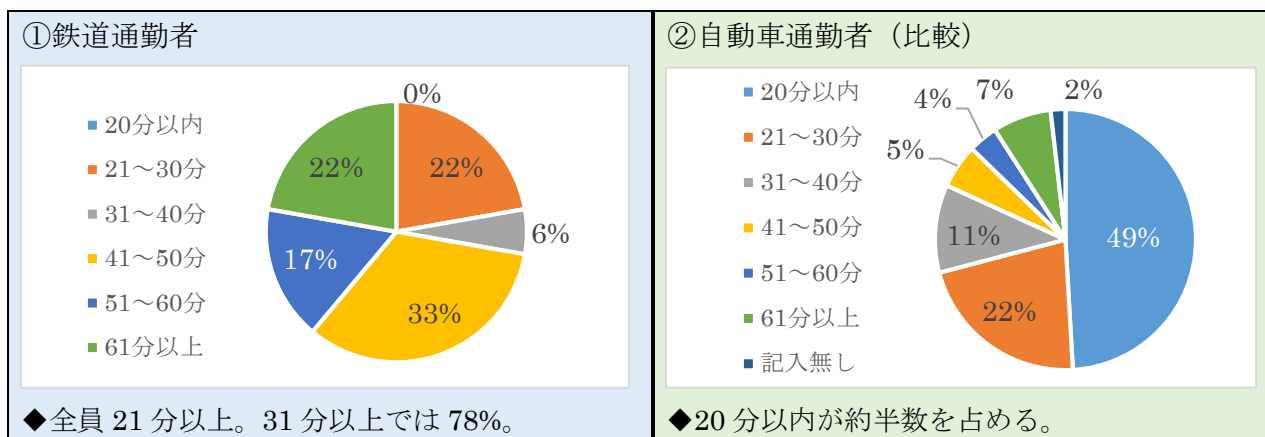
★モデル事業参加後の印象

- ・ 鉄道は不便だ … 「はい」回答は **15人中 7人 (47%)**
- ・ 鉄道は通勤には使えない … 「はい」回答は **15人中 9人 (60%)**
- ・ 自宅⇄駅の移動が不便 … 「はい」回答は **15人中 9人 (60%)**
- ・ 駅⇄勤務先の移動が不便 … 「はい」回答は **15人中 4人 (27%)**

☞ 「鉄道通勤への移行はない」としつつも、鉄道そのものに対する否定意見は少ない。

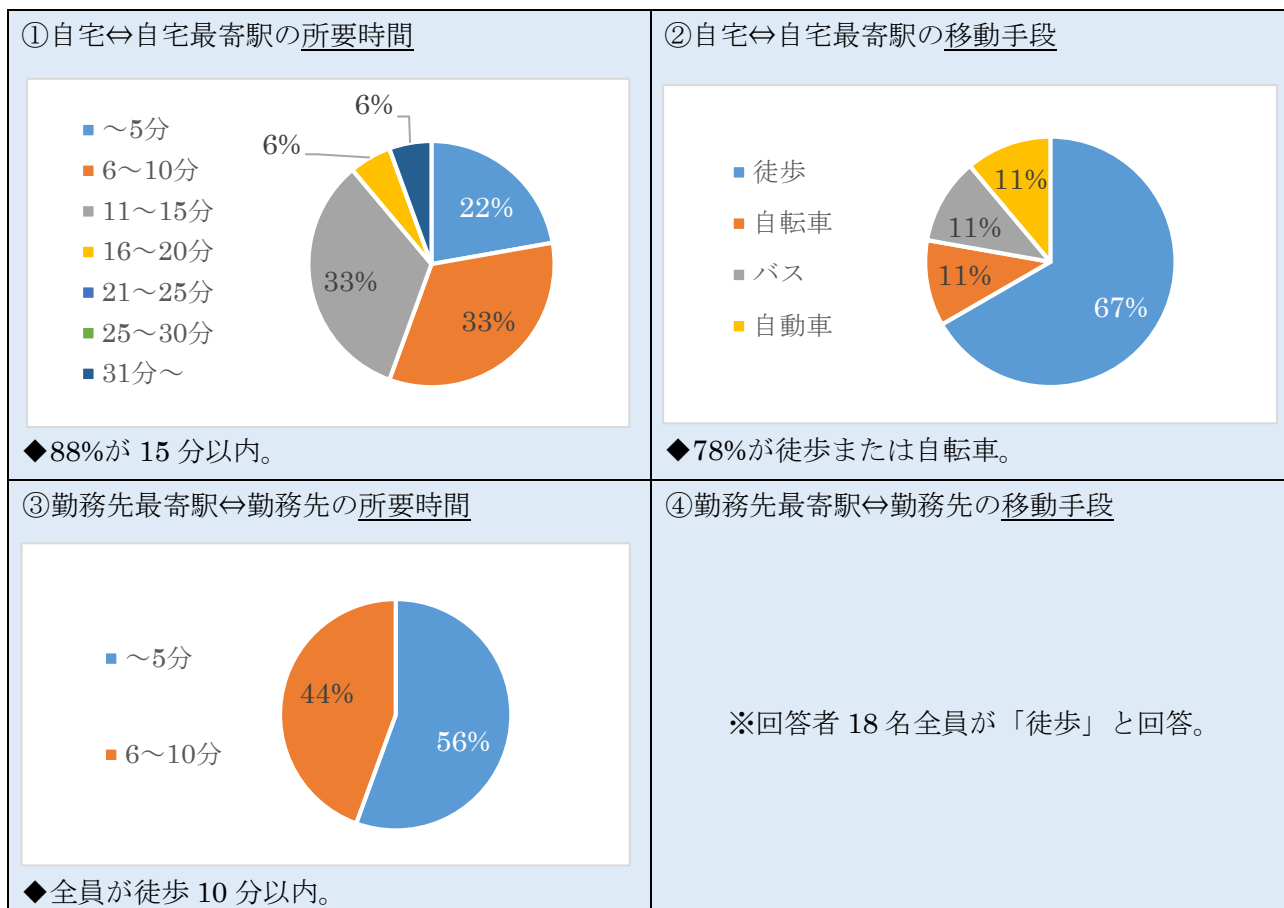
2. 鉄道通勤者の利用実態

(1) 自宅⇔勤務先の所要時間



通勤にかかる所要時間が長くなるほど鉄道利用が選ばれ、逆に短いと自動車利用が選ばれる傾向が見られる。

(2) 鉄道利用者の「駅までの」「駅からの」所要時間と移動手段

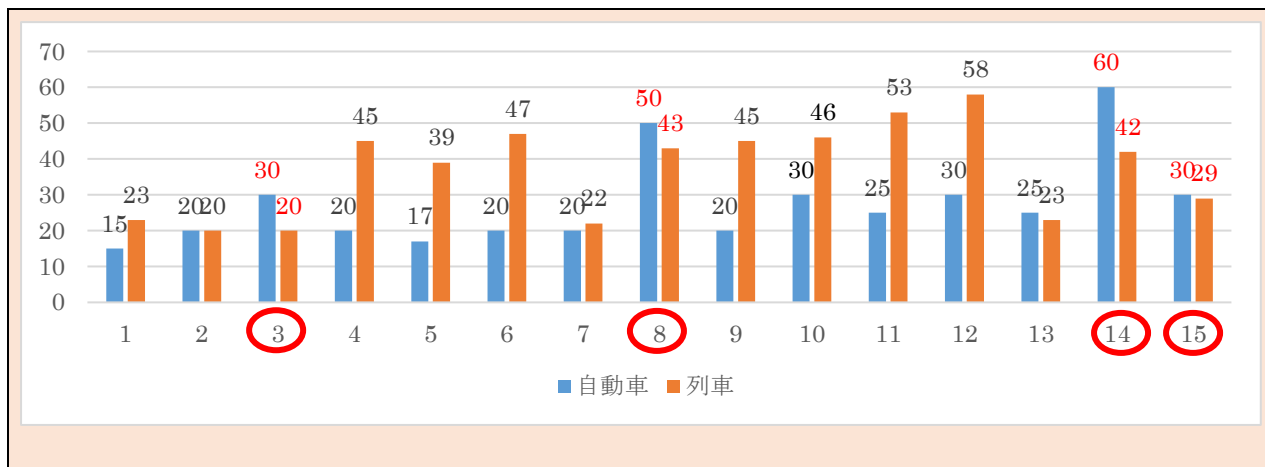


以上から、鉄道通勤者（≒鉄道通勤へ転換が見込まれる通勤者）の特徴として下記 3 点が考えられる。

- ☞ 通勤時間が長い（自動車での所要時間にして概ね 20 分以上）
- ☞ 自宅⇔自宅最寄駅が徒歩または自転車で 15 分以内
- ☞ 勤務先最寄駅⇔勤務先が徒歩 10 分以内

3. 鉄道が通勤に利用されない理由

(1) 事業参加者の自動車通勤時および鉄道通勤時の所要時間比較



No.	所要時間差	鉄道を利用しない理由
3	▲10分	自動車であれば時間に縛られないから
8	▲7分	時間帯によって乗換待ち時間（小諸駅）が長くなるから
14	▲18分	自動車であれば時間に縛られないから
15	▲1分	自動車であれば時間に縛られないから

参加した 15 名のうち、鉄道の方が所要時間の面で優位に立っている通勤者が 4 名いたが、冒頭の通り「鉄道通勤への移行はない」としている。その理由は上表の通りであった。

4. 鉄道通勤への転換を PR するために

(1) 普段から鉄道を利用している通勤者への質問

★「通勤に鉄道を利用する理由」

★「鉄道を利用していない人に伝えたい『鉄道の良さ』とは」

- ◆自動車の運転による疲れがない … 距離が長いほど効果は大きい。
- ◆安全性が高い … 交通事故リスクが小さい。会社の信用にも関係する。
- ◆移動時間を自分の時間に使える … 距離が長いほど効果は大きい(読書・スマホ・仮眠)。
- ◆駅まで歩くことによる健康増進 … 歩く距離は長すぎても良くない。
- ◆帰宅時、飲酒ができる … 毎日でなくとも、鉄道を体験できるきっかけになる。
- ◆定時性 … (朝) 遅刻のリスクが小さい
(夕) 仕事の区切が付けやすい、規則正しい生活

(2) 事業期間中、鉄道を利用した通勤者への質問

★「期間中、列車内で過ごしたことは便利に感じたか」… 15名全員が「はい」と回答。

【理由】 ◆体が休まる

◆運動不足解消（＝駅まで歩くことによる健康増進）

◆事故の加害者になる心配がない

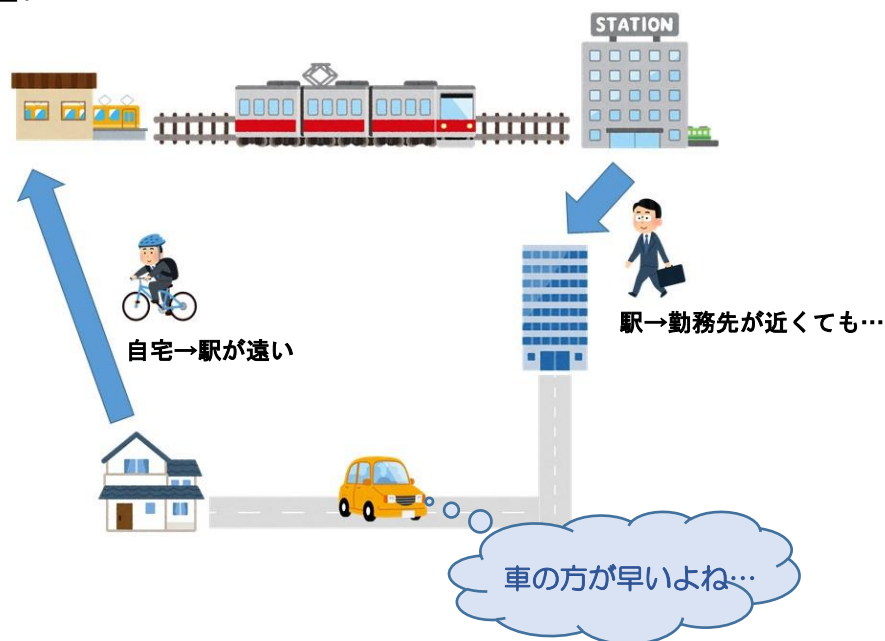
◆自分の時間に使える（＝読書、スマホ等）

(3) 「鉄道通勤に適しているのは例えばこんな方」(しなの鉄道利用者の場合)

- ◆ **勤務地** : 長野市中心部、長野駅から 800m 以内
- ◆ **居住地** : しなの鉄道線・北しなの線沿線 駅から徒歩または自転車で 15 分以内
- ◆ **自動車を使った場合の通勤所要時間** : 30 分以上 (渋滞込み)
 - ①しなの鉄道線沿線の場合 …屋代高校前駅以遠 (全線)
 - ②北しなの線沿線の場合 …三才駅以遠

【イメージ①】 鉄道通勤への転換が難しそうなパターン

★通勤距離自体が短い



【イメージ②】 鉄道通勤への転換が見込めそうなパターン

★通勤距離自体が長い



2021 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画について（素案）

◇ 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業

区 分	事業名・概要	事業実施主体
（１）旅客サービスの向上及び PR		
1) より利用しやすいダイヤ	① 軽井沢～小諸間の増便 (上り・下り各 7 本、計 14 本増便・実証運行継続) ・実証運行効果検証	小諸市、軽井沢町、御代田町、しなの鉄道(株)
	② 軽井沢駅・上田駅での新幹線、小諸駅での小海線等、他路線との接続改善	
	③ 軽井沢～長野間の直通運転化の推進	
	④ 増便事業告知等のための無料時刻表作成 新型車両導入に伴うダイヤ改正の告知	沿線市町、沿線商工・観光団体、交通事業者、しなの鉄道(株)
2) 企画列車の運行、商品 PR 等	① 観光列車等の運行 ・おもてなしを通じた沿線地域の魅力発信 ・2 次交通と連携した列車 ・軽井沢リゾート号運行による、沿線地域との連携	沿線市町、沿線商工・観光団体、沿線住民、交通事業者、しなの鉄道(株)
	② 企画きっぷ等商品・フリーきっぷ等の PR	しなの鉄道(株)
3) パーク & レールライド	① 交通快適化対策 (GW などの繁忙期)、臨時列車の運転、鉄道利用の PR	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	② 駐車場・駐輪場の PR	
4) 情報提供の高度化	① 首都圏での情報発信	沿線市町、しなの鉄道(株)
	② バスとの総合時刻表の作成	沿線市町
	③ 各市町広報誌・HP 等への掲載	沿線市町
	④ 沿線地域情報などの収集及びしなの鉄道 HP、SNS での情報発信	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
5) 降車駅からの移手段	① 二次交通情報の提供	沿線市町、交通事業者、しなの鉄道(株)
	② 貸自転車配置	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
6) 通勤利用促進	① エコ通勤促進モデル事業の結果を踏まえた施策の検討・実施	沿線市町、沿線商工団体、北しなの線運営協議会構成団体、沿線企業、しなの鉄道(株)
	② 市町及び事業所への公共交通利用喚起	

(2) 地域との連携		
1) 沿線イベント情報の発信	① 各市町等広報紙への掲載	沿線市町
	② 列車内の中吊り広告の活用	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	③沿線地域情報などの収集及びしなの鉄道 HP、SNS での情報発信（再掲）	
2) 地域イベントとの連携	プロスポーツチームとの連携、スポーツ大会、イベント参加者への公共交通機関利用PR	沿線市町、沿線商工・観光団体、沿線の事業所、しなの鉄道(株)
3) 集客施設との連携	集客・商業施設、商店街等と連携したイベント、鉄道利用のPR	
4) 地域と連携した利用促進	① 観光列車、企画列車を活用したマイレール（貸切団体列車）	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	② 学校等との連携	県・沿線市町、学校、しなの鉄道(株)
	① 新たな需要の掘り起し ・コロナウイルス収束後におけるインバウンド需要の取り込み ・アクティブシニア層の取り込み	県・沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
5) 環境整備	① 協力団体と連携した駅舎や駅周辺の清掃ボランティア実施	駅周辺協力団体、沿線住民、しなの鉄道(株)
	② 駅の花木の植栽	